

事業内容詳細

- 1 事業名 ヴィーガンレザーバッグ等のプロモーション実施
- 2 応募者名 ヘリテッジ株式会社
- 3 内容

(1) 目的・位置付け

- ・当社は自社のレザーブランド「CRAFSTO」で、レザーバッグ/財布/名刺入れ等を販売している企業。主に、自社 EC サイトで消費者に直接販売している。
- ・創業当初から 3R を意識した商品開発を実践してきたが、特に力を入れているのが、ヴィーガンレザー（植物性のレザー）を使ったレザーバッグ等の販売。既にサボテンレザーとアップルレザーで作られたアイテムを販売して、好評を頂いている。
- ・今般、本事業で補助を頂いて、ヴィーガンレザー製品のプロモーションを実施したい。

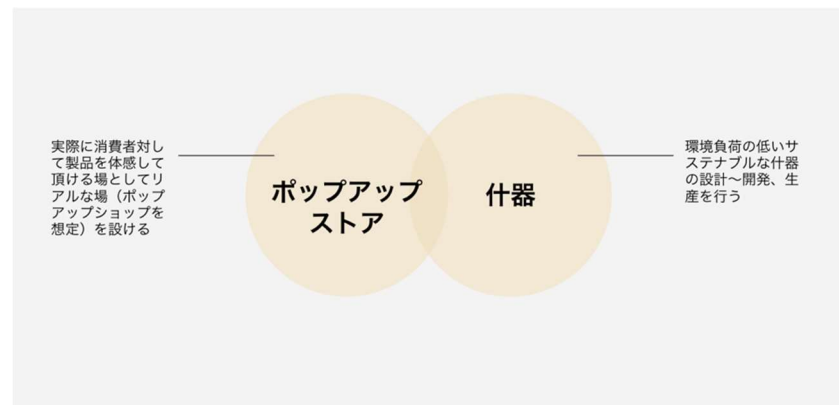
(2) 実施内容

① 大型商業施設におけるポップアップストアを出店

- ・サステナブル・ファッション感度の高い顧客を抱える商業施設に数週間ほど出店して、ヴィーガンレザー製バッグ/アパレル製品の販売を行う。

② 建築設計事務所

- ・当社ブランドイメージ（持続可能なものづくりを大切に、素材や加工など制作のプロセスにおいて、“未来を見据えたものづくり”を大切にしている。人が身につけて、初めて完成するプロダクトで在りたいという考えから、人やもの、空間の狭間にある余韻の中に美しさを見出している。製品を「永く愛用してこそ、究極のサステナブル」という理念のもと、ミニマルでモダンなデザイン、耐久性に優れた厳選した素材選びを大切に、性別や時代を越えて受け継がれていくアイテムを世界に向けて発信している。）を体現するサステナブルな仕器の開発、設計を行う。



(3) 取組実績

- ・今回提案する取組と関連する取組を、過去に行ったことはありません。

(4) 本事業において期待される効果

- ・本事業の補助を頂くことで、サーキュラーエコノミーの実現に貢献できる当社のヴィーガンレザー製バッグ等の知名度向上や購買意欲の醸成が見込まれる。

◇ヴィーガンレザー（サボテンレザー/アップルレザー）を普及させる利点

- － 廃棄される予定のリンゴでアップルレザーを製造することで、食品ロスを削減
- － 畜産の革ではないため、牛のゲップによるメタンガスの発生を抑制（温室効果ガスの排出低減に貢献）
- － 製造工程で化学薬品を使わないため、水質保護に貢献

◇バッグ等の裏地等に再生ペットボトル繊維生地を使用して、再資源化

◇エコバッグ/巾着袋として、繰り返し利用できるパッケージに商品を入れてお渡しする。

◇バガス（砂糖を生産する際に生じるサトウキビの絞りカス）を原料として製造された「バガス紙」で包んで、商品をお渡しする。

(5) 実施体制と各社役割

